水 道 事 業 会 計

議案第27号

令和2年度稲沢市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度稲沢市水道事業会計の予算は、次に定めるところに よる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水栓数

58,200栓

(2) 年間総配水量

 $15, 505, 000 \,\mathrm{m}^3$

(3) 年間総給水量

1 4, 2 6 4, 0 0 0 m³

(4) 有収率

92.0%

(5) 県水年間受水量

7, 186, 000 m^3

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益

2,871,787千円

第1項 営業収益

2,643,467千円

第2項 営業外収益

228,310千円

第3項 特別利益

10千円

支 出

第 1 款 水道事業費用

2, 393, 558千円

第1項 営業費用

2, 331, 612千円

第2項 営業外費用

58,253千円

第3項 特別損失

2,693千円

第4項 予備費

1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,556,134千円は過年度分損益勘定留保資金等1,556,134千円で補塡するものとする。)。

収 入

第1款	資本的収入	6 4 9 ,	295千円
第1項	企業債	3 0 0,	0 0 0 千円

第 2 項 出資金 8 1, 9 5 0 千円

第 3 項 負担金 8 5 , 7 4 5 千円

第4項 補助金 120,000千円

第6項 新規給水負担金 61,600千円

支 出

第1款 資本的支出 2,205,429千円

第1項 建設改良費 1,996,064千円

第2項 企業債償還金 208,595千円

第5項 過年度返還金 770千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額(千円)	起債の 方 法	利率	償還の方法
水道管路耐震化事業	300,000	普通貸借 又は 証券発行	年 4.0% 以内	公的資金については、その 融資金については、その他 の条件により、銀行そとと の場合には、その協 定する条件による。 ただし、企業財政で償還上で を知り、据置期しくは繰上で を短縮し、若に借り換える とができる。
計	300,000			

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、 次のとおりと定める。
 - (1) 第7条に定める経費を除き、予定支出の各項の経費及び各項の間 の経費

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
 - (1) 職員給与費 253,412千円

(たな卸資産購入限度額)

第8条 たな卸資産の購入限度額は、14,441千円と定める。

令和2年2月26日提出

稲沢市長 加藤錠司郎

1. 令和2年度稲沢市水道事業会計予算実施計画

1. 収益的収入及び支出

(1) 収入 (単位 千円)

				(+	
款	項	目	予定額	備	考
1. 水道事業収益			2, 871, 787		
	1. 営業収益		2, 643, 467		
		1. 給水収益	2, 578, 086	1. 水道料金	2, 578, 086
		2. 受託工事収益	11, 755	1. 給水工事収益	11, 370
				2. 移設工事収益	385
		3. 負担金	20, 238	1. 工事負担金	3, 705
				2. 他会計負担金	16, 533
		4. その他営業収益	33, 388	3. 手数料	2, 929
				5. 下水道使用料徵 収事務手数料	30, 459
	2. 営業外収益		228, 310		
		1. 受取利息及び配 当金	572	1. 預金利息	572
		2. 他会計負担金	2, 244	1. 他会計負担金	2, 244
		4. 消費税及び地方 消費税還付金	1	1. 消費税及び地方 消費税還付金	1
		5. 長期前受金戻入	219, 110	1. 長期前受金戻入	219, 110
		6. 雑収益	6, 383	3. 発生品組替益	4,840
				4. その他雑収益	1,543
	3. 特別利益		10		
		2. 過年度損益修正 益	10	1. 過年度損益修正 益	10
	•	•			

(2) 支 出 (単位 千円)

(2) 支 出 款	項	目	予定額	(単 	位 十円) 考
1. 水道事業費用	^	Н	2, 393, 558	VIII	<u> </u>
1. 小戶事未負用	1 学类弗田				
	1. 営業費用		2, 331, 612		
		1. 原水及び浄水費	629, 175		6, 783
				2. 手当	2, 287
				3. 賞与引当金繰入 額	766
				6. 法定福利費	1,861
				10. 備消耗品費	481
				14. 通信運搬費	315
				16. 委託料	9, 675
				17. 手数料	176
				19. 修繕費	10, 459
				25. 薬品費	2, 441
				29. 受水費	593, 931
		2. 配水及び給水費	422, 862	1. 給料	45, 704
				2. 手当	23, 271
				3. 賞与引当金繰入 額	5, 732
				6. 法定福利費	13, 510
				10. 備消耗品費	650
				11. 燃料費	273
				12. 印刷製本費	22
				14. 通信運搬費	25
				16. 委託料	117, 885
				17. 手数料	1, 141
				19. 修繕費	127, 941
				22. 工事請負費	2, 750
				24. 動力費	77, 253

款	項	目	予定額		考
				26. 材料費	100
				27. 補償金	6, 605
		3. 受託工事費	11, 198	22. 工事請負費	11, 198
		4. 業務費	104, 886	1. 給料	6, 051
				2. 手当	2, 531
				3. 賞与引当金繰入 額	945
				6. 法定福利費	1, 736
				10. 備消耗品費	268
				13. 印刷製本費	1, 646
				16. 委託料	83, 013
				17. 手数料	5, 937
				19. 修繕費	2, 759
		5. 総係費	117, 666	1. 給料	19, 474
				2. 手当	13, 354
				3. 賞与引当金繰入 額	3, 494
				6. 法定福利費	6, 847
				7. 旅費	40
				8. 退職給付費	29, 363
				9. 被服費	482
				10. 備消耗品費	2, 981
				11. 燃料費	856
				12. 光熱水費	2, 467
				13. 印刷製本費	1, 892
				14. 通信運搬費	9, 764
				16. 委託料	11, 437
				17. 手数料	1, 457

(<u>単位</u> 千円)

款	項	目	予定額	備	考
				18. 使用料及び賃 借料	5, 883
				19. 修繕費	3, 256
				28. 負担金	542
				31. 研修費	678
				33. 厚生福利費	21
				34. 保険料	1, 453
				35. 公課費	73
				39. 貸倒引当金繰 入額	1, 852
		7. 減価償却費	975, 810	1. 有形固定資産減 価償却費	975, 810
		8. 資産減耗費	70, 015	1. 固定資産除却費	70, 015
	2. 営業外費用		58, 253		
		1. 支払利息及び企 業債取扱諸費	58, 253	1. 企業債利息	58, 253
	3. 特別損失		2, 693		
		4. 過年度損益修正 損	2, 406	1. 欠損金	879
		**		2. 過年度損益修正 損	1, 527
		5. その他特別損失	287	1. その他特別損失	287
	4. 予備費		1,000		
		1. 予備費	1, 000	1. 予備費	1,000

2. 資本的収入及び支出

(1) 収入 (単位 千円)

				(+	1 1 1 1 1 1
款	項	目	予定額	備	考
1. 資本的収入			649, 295		
	1. 企業債		300, 000		
		1. 企業債	300, 000	1. 企業債	300,000
	2. 出資金		81, 950		
		1. 出資金	81, 950	1. 一般会計出資金	81, 950
	3. 負担金		85, 745		
		1. 負担金	85, 745	1. 工事負担金	74, 371
				2. 他会計負担金	11, 374
	4. 補助金		120, 000		
		1. 補助金	120, 000	2. 国庫補助金	120,000
	6. 新規給水 負担金		61, 600		
	, ,, <u>—</u>	1. 新規給水負担金	61, 600	1. 新規給水負担金	61, 600

(2) 支 出 (単位 千円)

				(+	型位 十円)
款	項	田	予定額	備	考
1. 資本的支出			2, 205, 429		
	1. 建設改良費		1, 996, 064		
		2. 整備事業費	1, 943, 824	1. 給料	32, 397
				2. 手当	21, 315
				3. 賞与引当金繰入 額	5, 289
				6. 法定福利費	10, 702
				10. 備消耗品費	100
				16. 委託料	114, 286
				18. 使用料及び賃 借料	4, 164
				22. 工事請負費	1, 722, 471
				27. 補償費	33, 100
		3. 固定資産購入費	2, 987	1. 機械及び装置	1,775
				2. 車両及び運搬 具	1,212
		5. 補助金	49, 253	1. 補助金	49, 253
	2. 企業債償 還金		208, 595		
		1. 企業債償還金	208, 595	1. 企業債償還金	208, 595
	5. 過年度返 還金		770		
		1. 過年度返還金	770	1. 過年度返還金	770

2. 令和2年度稲沢市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

		(七匹 111)
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1) 当年度純利益	336, 883	
(2) 有形固定資産減価償却費	975, 810	
(3) 固定資産除却費	70, 302	
(4)長期前受金戻入額	△ 219, 110	
(5) 引当金の増減額 (△は減少)	3, 710	
(6)業務活動による資産及び負債の増減		
ア 未収金の増減額 (△は増加)	59, 192	
イ 貯蔵品の増減額 (△は増加)	△ 126	
ウ 未払金の増減額 (△は減少)	△ 86, 629	
業務活動によるキャッシュ・フロー計		1, 140, 032
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1) 固定資産の取得、建設改良事業等による支出	\triangle 1, 824, 131	
(2)補助金・負担金等による収入	242, 343	
投資活動によるキャッシュ・フロー計		$\triangle 1,581,788$
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)建設改良企業債による収入	300,000	
(2)建設改良企業債の償還による支出	△208, 595	
(3) 一般会計からの出資による収入	81, 950	
財務活動によるキャッシュ・フロー計		173, 355
資金増減額		△268, 401
資金期首残高		2, 169, 283
資金期末残高		1, 900, 882
		· · ·

3. 給与費明細書

1. 総括

	職員数		給与費				法 定	A =1
区 分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	合計
	(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
<i>/ /</i>		(2)						
本年度	_	29	_	110, 409	108, 347	218, 756	34, 656	253, 412
*		(-)						
前年度		29		106, 019	149, 407	255, 426	36, 482	291, 908
U. ##		(2)						
比較	_	0	_	4, 390	△41, 060	△36, 670	△1, 826	△38, 496

	区分	扶養手当	地域手当	管理職手当	時間外 勤務手当	通勤手当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本年度	4, 140	7, 222	5, 782	8, 686	1, 468
	前年度	3, 882	6, 897	5, 005	8,847	1, 455
	比 較	258	325	777	△161	13
手	区分	特殊勤務手当	住居手当	期末手当	勤勉手当	休日勤務手当
当		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
の	本年度	3	1,644	18, 062	12, 884	287
内	前年度	3	1,872	25, 313	18, 373	290
訳	比 較	0	△228	△7, 251	△5, 489	△3
	区 分	児童手当	賞与引当金 繰入額	退職給付費		
		(千円)	(千円)	(千円)		
	本年度	2, 580	16, 226	29, 363		
	前年度	1,770	16, 790	58, 910		
	比 較	810	△564	△29, 547		

備考 ()内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書きする。

(ア) 会計年度任用職員以外の職員

	職員	員数	給与費				法 定	스타
区 分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	合計
	(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
		(-)						
本年度		29		107, 123	107, 557	214, 680	33, 996	248, 676
* F F		(-)						
前年度		29		106, 019	149, 407	255, 426	36, 482	291, 908
		(-)						
比較	_	0	_	1, 104	△41, 850	△40, 746	△2, 486	$\triangle 43, 232$

	区分	扶養手当	地域手当	管理職手当	時間外 勤務手当	通勤手当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本年度	4, 140	7, 025	5, 782	8,660	1, 392
	前年度	3, 882	6, 897	5, 005	8, 847	1, 455
	比 較	258	128	777	△187	△63
手	区分	特殊勤務手当	住居手当	期末手当	勤勉手当	休日勤務手当
当		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
の	本年度	3	1, 644	17, 571	12, 884	287
内	前年度	3	1,872	25, 313	18, 373	290
訳	比 較	0	△228	△7, 742	△5, 489	△3
	区分	児童手当 (千円)	賞与引当金 繰入額 (千円)	退職給付費 (千円)		
	本年度	2, 580	16, 226	29, 363		
	前年度	1,770	16, 790	58, 910		
	比 較	810	△564	△29, 547		

(イ) 会計年度任用職員

	職員	員数	給与費				法定	스타
区分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	合計
	(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
مال والمال		(2)						
本年度		_		3, 286	790	4, 076	660	4, 736
~~ /-		(-)						
前年度	_			_	_	_	_	_
		(2)						
比較	_	_	_	3, 286	790	4, 076	660	4, 736

手	区分	地域手当	時間外 勤務手当	通勤手当	期末手当
当	?	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
の	本年度	197	26	76	491
内	前年度	_	_	_	_
訳	比 較	197	26	76	491

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減額の増減		説 明	備	考	
	4, 390	給与改定に 伴う増減分	167		給与改定率 実施時期	0.16% 平成31年4月	1日
		昇給等に伴	1, 016		増加率	0. 96%	,
		う増加分	,		4月	17人	
					その他(現給保障	等) 3人	
		その他の増	3, 207	異動等に	職員数の異動状況		
給料		減分		よる	職員勢	数	
1-1					本年度 29	9人	
					前年度 29	9人	
					増減	0人	
					採用退職の状況等		
					令和元年度退職		1人
					令和2年度採月	用予定	0人
	△ 41,060	制度改正に 伴う増減分	493	住居手当	支給額の変更		
		11 2 11207		24 勤勉手当	支給月数の変更		
				<u> </u>	文 和万数♥/多文		
		その他の増	△ 41, 553	異動等に	 扶養手当	258	
		減分		よる	地域手当	325	
					管理職手当	777	
一					時間外勤務手当	△161	
手当					通勤手当	13	
					住居手当	△252	
					期末手当	△7, 251	
					勤勉手当	$\triangle 5,958$	
					休日勤務手当	$\triangle 3$	
					児童手当	810	
					賞与引当金繰入額	頂 △564	
					退職給付費	△29, 547	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員一人当たり給与

区	分	企業職
	平均給料月額	318,008円
令和2年1月1日現在	平均給与月額	386, 575円
	平 均 年 齢	42歳 5か月
	平均給料月額	308, 893円
平成31年1月1日現在	平均給与月額	371,008円
	平 均 年 齢	43歳 9か月

(2) 初任給

令和2年1月1日現在

区分	企業職	一般会計の制度 一般職		
高校卒	154, 900円	154, 900円		
大学卒	188, 700円	188,700円		

(3)級別職員数

区分	企業職					
	級	職員数(人)	構成比(%)			
	8級	1	3. 9			
	7級	1	3. 9			
	6級	1	3. 9			
	5級	5	19. 2			
令和2年1月1日現在	4級	5	19. 2			
	3級	7	26. 9			
	2級	3	11. 5			
	1級	3	11. 5			
	計	26	100.0			
	8級	1	3. 7			
	7級	1	3. 7			
	6級	1	3. 7			
	5級	4	14.8			
平成31年1月1日現在	4級	7	25. 9			
	3級	4	14.8			
	2級	7	25. 9			
	1級	2	7. 5			
	計	27	100.0			

(等級別基準職務表)

令和2年1月1日現在

区分	企業職
8級	部長の職務
7級	次長の職務
6級	課長の職務
5級	主幹の職務
4級	主査の職務
3級	相当の知識又は経験を 必要とする業務を行う 職務
2級	知識又は経験を必要と する業務を行う職務
1級	定型的な業務を行う職 務

(4) 特殊勤務手当

区分		企業職
給料総額に対する比率	(%)	0.003
支給対象職員の比率(令和2年1月1日現在)	(%)	7. 7
支給対象職員1人当たり平均支給月額	(円)	125
代表的な特殊勤務手当の名称		危険物取扱手当

(5) 期末手当・勤勉手当

区分		支給期別支給率			職制上の段階、職務の	備	考	
			6月(月分)	12月(月分)	(月分)	級等による加算措置	7/用	7
本	年	度	2. 250	2. 250	4. 50	有り		
前	年	度	2. 225	2. 225	4. 45	有り		
一般	会計の	制度	2. 250	2. 250	4. 50	有り		

(6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

令和2年1月1日現在

区分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置	備考
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	基礎在職期 間の区分に 応じた調整 額	
一般会計の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	基礎在職期 間の区分に 応じた調整 額	

(7) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同じ	
地 域 手 当	同じ	
住 居 手 当	同じ	
通 勤 手 当	同じ	

4. 令和元年度稲沢市水道事業予定損益計算書 (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

			(単位 十円)
1. 営業収益			
(1) 給水収益	9 250 177		
	2, 350, 177		
(2)受託工事収益	8, 590		
(3) 負担金	9, 105	0 200 001	
(4) その他営業収益	30, 419	2, 398, 291	
2. 営業費用			
(1)原水及び浄水費	563, 588		
(2) 配水及び給水費	431, 034		
(3)受託工事費	8, 192		
(4)業務費	97, 243		
(5) 総係費	104, 368		
(6)減価償却費	903, 007		
(7)資産減耗費	50, 036	2, 157, 468	
営業利益	<u> </u>		240, 823
			,
3. 営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	552		
(2) 他会計負担金	2,016		
(3)長期前受金戻入	218,710		
(4)雑収益	6, 163	227, 441	
_			
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	59, 157	59, 157	168, 284
経常利益			409, 107
5. 特別利益			
(1)過年度損益修正益	10	10	
<u> </u>			
6. 特別損失			
(1)過年度損益修正損	2, 368		
(2) その他特別損失	8, 260	10, 628	\triangle 10, 618
当年度純利益			398, 489
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			991, 004
当年度未処分利益剰余金			1, 389, 493

5. 令和元年度稲沢市水道事業予定貸借対照表 (令和2年3月31日)

						(平)匹	1 1 1/
			次	② □ ☆//			
	_	. I . What the	<u>資 産</u>	の 部			
1.		定資産					
(1	.)	「形固定資産					
	ア	土地		348, 717			
	イ	立木		2, 555			
	ウ	建物	1, 272, 900				
		減価償却累計額	△458, 298	814, 602			
	工	構築物	34, 635, 339				
		減価償却累計額	$\triangle 14, 193, 514$	20, 441, 825			
	オ	機械及び装置	3, 898, 394				
		減価償却累計額	$\triangle 1,636,063$	2, 262, 331			
	力	車両及び運搬具	15, 932				
		減価償却累計額	△11, 418	4, 514			
	キ	工具、器具及び備品	49, 690				
		減価償却累計額	$\triangle 39,995$	9, 695			
	ク	建設仮勘定		186, 530			
	丰	可形固定資産合計			24, 070, 769		
(2	2) 無	無形固定資産					
	ア	その他無形固定資産	(電話加入権)	357			
	無	無形固定資産合計			357		
	固定	官資産合計				24, 0	71, 126
2.	流	動資産					
(1) 到	見金預金			2, 169, 283		
(2	2)	尺収金		359, 036			
	偅	資倒引当金		$\triangle 2$, 176	356, 860		
(3	3) 貨	宁蔵 品			1, 904		
	流重	的資産合計				2, 5	28, 047
	資產	全合計				26, 5	99, 173

				(単位 千円)
	<u>負</u> 債	の部		
3. 固定負債				
(1) 企業債			3, 155, 862	
(2) 退職給付引当金			192, 623	
(3)修繕引当金			150, 000	
固定負債合計			100,000	3, 498, 485
4. 流動負債				5, 450, 400
(1) 企業債			208, 594	
(2) 未払金			451, 386	
(3) 前受金			1, 188	
(4) 引当金		10 500		
アグラリ当金		16, 790		
引当金合計			16, 790	
(5) その他流動負債				
ア 預り保証金		17,000		
イ 預り金		63, 480		
その他流動負債合計			80, 480	
流動負債合計				758, 438
5. 繰延収益				
(1)長期前受金			10, 168, 762	
収益化累計額			△4, 884, 009	
繰延収益合計				5, 284, 753
負債合計				9, 541, 676
				-,,
	資本	の部		
6. 資本金	<u></u> 夕 个	. 🕠 нь		
0. 貞本並 (1) 自己資本金				
		1 010 040		
ア 固有資本金		1, 310, 943		
イ 組入資本金		13, 217, 586	14 500 500	
自己資本金合計			14, 528, 529	
資本金合計				14, 528, 529
7. 剰余金				
(1)資本剰余金				
アー受贈財産評価額		338, 094		
イ 寄付金		8,621		
ウー負担金		131, 049		
エの県費補助金		10, 206		
資本剰余金合計			487, 970	
(2)利益剰余金			,	
ア滅債積立金		208, 594		
イ利益積立金		10, 600		
ウ建設改良積立金		432, 311		
エ当年度未処分利益剰余金		1, 389, 493		
一二		1, 505, 455	2 040 009	
			2, 040, 998	9 E90 O60
剰余金合計 次 大 合計				2, 528, 968
資本合計				17, 057, 497
負債資本合計				26, 599, 173



6. 令和2年度稲沢市水道事業予定損益計算書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

			(井 111)
N/ N/A des N/A			
1. 営業収益	0.040.545		
(1)給水収益	2, 343, 715		
(2)受託工事収益	10, 723		
(3) 負担金	20, 238		
(4) その他営業収益	30, 619	2, 405, 295	
2. 営業費用			
	572 074		
(1)原水及び浄水費	573, 074		
(2)配水及び給水費	395, 193		
(3)受託工事費	10, 217		
(4) 業務費	96, 374		
(5) 総係費	115, 192		
(6)減価償却費	975, 810	0.005.055	
(7) 資産減耗費	70, 015	2, 235, 875	100 100
営業利益			169, 420
2			
3. 営業外収益 (1) 孫既知自及不問知(A	F70		
(1)受取利息及び配当金	572		
(2) 他会計負担金	2, 244		
(3)長期前受金戻入	219, 110	000 000	
(4) 雑収益	6, 297	228, 223	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	58, 253	58, 253	169, 970
経常利益	00, 200		339, 390
VEC 111 41-0 mm			000, 000
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	10	10	
6. 特別損失			
(1)過年度損益修正損	2, 230		
(2) その他特別損失	287	2, 517	$\triangle 2,507$
当年度純利益	_		336, 883
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			508, 595
当年度未処分利益剰余金			845, 478
			-
<u> </u>			

7. 令和2年度稲沢市水道事業予定貸借対照表 (令和3年3月31日)

						(平)匹	1 1 1/
			資産	の 部			
1.	田	定資産	<u> </u>				
(1		T T T T T T T T T T T T T T T T T T T					
(1	アトア	土地		348, 717			
	イ	立木		2, 555			
	ウ	建物	1, 401, 082	2, 555			
		減価償却累計額	$\triangle 476,447$	924, 635			
	工	構築物	36, 163, 092	324, 030			
		減価償却累計額	$\triangle 14,987,360$	21, 175, 732			
	オ	機械及び装置	3, 899, 898	21, 110, 102			
	<i>A</i>	減価償却累計額	$\triangle 1,798,084$	2, 101, 814			
	力	車両及び運搬具	17, 003	2, 101, 014			
	//	減価償却累計額	$\triangle 12,410$	4, 593			
	キ	成画資本系可領 工具、器具及び備品	49, 690	4, 555			
	7	減価償却累計額	$\triangle 49, 690$ $\triangle 40, 797$	8, 893			
	ク	建設仮勘定	△40, 191	281, 849			
		手		201, 049	94 949 799		
(9		用形固定資産石訂 無形固定資産			24, 848, 788		
(2			(電話加入按)	257			
	ア 41	その他無形固定資産	(电动加入性)	357	257		
		悪形固定資産合計			357	04.6	145
	迫八	官資産合計				24, 8	349, 145
9	法	乱 次 <i>主</i>					
2.		動資産			1 000 000		
$\left \begin{array}{c} (1 \\ (2 \\ \end{array}\right $		見金預金		000 044	1, 900, 882		
(2		になる		299, 844	207, 000		
(0		資倒引当金 ****		<u>△ 1,852</u>	297, 992		
(3		☆蔵品			2, 030	0.0	200 004
		か資産合計 エクラ					200, 904
	貨店	全合計				27,0	50, 049

負債の部 3. 固定負債 (1)企業債 3,251,361 (2)退職給付引当金 197,221 (3)修繕引当金 150,000 固定負債合計 3,598,5 4. 流動負債 204,500 (2)未払金 364,757 (3)前受金 1,188 (4)引当金
3. 固定負債 3, 251, 361 (1)企業債 3, 251, 361 (2)退職給付引当金 197, 221 (3)修繕引当金 150,000 固定負債合計 3, 598, 5 4. 流動負債 204, 500 (1)企業債 204, 500 (2)未払金 364, 757 (3)前受金 1, 188
(1)企業債3,251,361(2)退職給付引当金197,221(3)修繕引当金150,000固定負債合計3,598,54. 流動負債204,500(2)未払金364,757(3)前受金1,188
(2) 退職給付引当金197, 221(3) 修繕引当金150,000固定負債合計3,598,54. 流動負債204,500(2) 未払金364,757(3) 前受金1,188
(3)修繕引当金 固定負債合計150,0004. 流動負債3,598,5(1)企業債204,500(2)未払金 (3)前受金364,7571,188
固定負債合計3,598,54. 流動負債204,500(1)企業債204,500(2)未払金364,757(3)前受金1,188
4. 流動負債204,500(2)未払金364,757(3)前受金1,188
(1)企業債204,500(2)未払金364,757(3)前受金1,188
(2)未払金364,757(3)前受金1,188
(3) 前受金 1,188
1 (/) 引当全
ア 賞与引当金16,226
引当金合計 16,226
(5) その他流動負債
ア 預り保証金 17,000
イ 預り金 63,480
その他流動負債合計 80,480
流動負債合計 <u>667, 1</u>
5. 繰延収益
収益化累計額 <u>△5, 103, 119</u> <u>→ 5, 207, 2</u>
繰延収益合計 5,307,9
負債合計 9,573,7
Mean I - I I - I I I I
<u>資本の部</u>
6. 資本金
(1) 自己資本金
ア 固有資本金 1,392,893
イ 組入資本金 14,208,590
イ 組入資本金 14,208,590 自己資本金合計 15,601,483
イ 組入資本金14,208,590自己資本金合計15,601,483資本金合計15,601,483
イ 組入資本金14,208,590自己資本金合計15,601,483資本金合計15,601,4
イ 組入資本金 自己資本金合計 資本金合計 7. 剰余金 (1)資本剰余金14,208,590 15,601,483 15,601,483 15,601,483 15,601,4
イ 組入資本金 自己資本金合計 資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,483資本金合計 7. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額15,601,483 338,094
イ 組入資本金 自己資本金合計 資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,483万・ 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金338,094 8,621
イ 組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,483資本金合計15,601,4837. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金338,094 8,621 131,049
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590資本金合計15,601,4837. 剰余金15,601,483(1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 エ 県費補助金338,094 8,621 131,049 10,206
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590資本金合計 7. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 エ 県費補助金 資本剰余金合計338,094 8,621 131,049 10,206 487,970
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590資本金合計15,601,4837. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 エ 県費補助金 資本剰余金合計 (2)利益剰余金338,094 8,621 131,049 10,206 487,970
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590資本金合計15,601,4837. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 エ 県費補助金 資本剰余金合計338,094 8,621 131,049 10,206 資本剰余金合計(2)利益剰余金 ア 減債積立金487,970
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,4837. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 工 県費補助金 資本剰余金合計338,094 8,621 131,049 10,206 資本剰余金合計(2)利益剰余金 ア 減債積立金 イ 利益積立金487,970
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590資本金合計15,601,4837. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 エ 県費補助金 資本剰余金合計338,094 8,621 131,049 10,206 資本剰余金合計(2)利益剰余金 ア 減債積立金487,970
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,4837. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 工 県費補助金 資本剰余金合計338,094 8,621 131,049 10,206 資本剰余金合計(2)利益剰余金 ア 減債積立金 イ 利益積立金487,970
イ 組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,4837. 剰余金 (1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 エ 県費補助金 資本剰余金合計 (2)利益剰余金 ア 減債積立金 イ 利益積立金 ウ 建設改良積立金338,094 8,621 131,049 10,206 204,500 10,600 326,299
イ 組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,4837. 剰余金15,601,483(1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 エ 県費補助金 資本剰余金合計 ア 減債積立金 イ 利益積立金 ウ 建設改良積立金 ア 当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計338,094 8,621 131,049 10,206 204,500 10,600 326,299 845,478 1,386,877
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,4837. 剰余金15,601,4837. 剰余金338,094 イ 寄付金 ウ 負担金 工 県費補助金 資本剰余金合計 イ 利益積立金 ウ 建設改良積立金 工 当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計 工 当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計 利益剰余金合計 利益剰余金合計 利益剰余金合計 利益剰余金合計 利益利余金合計 利益利余金合計 利益利余金合計 利益利余金合計 利益利余金合計 利益利余金合計 利益利余金合計 利益利余金合計 利表表合計 利表表合計 1,874,8
イ組入資本金 自己資本金合計 資本金合計14,208,590 15,601,4837. 剰余金15,601,483(1)資本剰余金 ア 受贈財産評価額 イ 寄付金 ウ 負担金 工 県費補助金 資本剰余金合計 イ 利益剰余金 ア 減債積立金 イ 利益積立金 ウ 建設改良積立金 工 当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計 工 当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計 利益剰余金合計 利益剰余金合計 1,386,877487,970

8. 継続費に関する調書

					全	体 計	画		
						左の	財 源	内 訳	
款	項	事業名	年度	年割額	企業債	出資金	国庫補助金	建設改良積 立 金	損益勘定 留保資金
1	1	石耐橋	令和元年度	10, 230	0	0	0	0	10, 230
資本的古	建設化事業	令和2年度	130, 770	0	0	0	0	130, 770	
支 出	改良費	業水場	11 <u>11</u>	141, 000	0	0	0	0	141, 000

(単位 千円・%)

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末ま での支払義 務発生(見 込)額	当該年度 支払義務 発生予定額	までの支払	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の総 額に対する 進捗率	備考
0	10, 230	0	10, 230	0	7. 3	
0	0	130, 770	130, 770	0	92.7	
0	10, 230	130, 770	141, 000	0	100.0	

注記

- 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1)固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

・ 減価償却の方法 定額法による。

・ 主な耐用年数

建物15年~50年構築物38年~60年機械及び装置8年~20年車両及び運搬具4年~6年工具、器具及び備品4年~16年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末水道事業在職職員に係る退職手 当の要支給額に相当する金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実積率等による回収不能見込額を計上している。

工 修繕引当金

翌事業年度実施する修繕に係る支出に備えるため、その支出見積額を計上している。

また、設備等に係る定期修繕の支出に備えるため、当該修繕費の額を各事業年度ごとに平準化した額を計上している。

(3)消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

- 2. 予定貸借対照表等に関する注記
 - (1) 引当金の取崩し
 - ア 退職給付引当金の取崩し

令和元年度において、退職手当として19,536千円を支給するため、退職給付引 当金19,536千円を取り崩すこととする。

令和2年度において、退職手当として24,635千円を支給するため、退職給付引 当金24,635千円を取り崩すこととする。

イ 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、6月支給分の期末手当等として25,185千円を支給するため、賞与引当金16,790千円を取り崩すこととする。

ウ 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、879千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金879千円を 取り崩すこととする。

3. リース契約に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

なお、未経過リース料相当額は、令和元年度20,494,412円、令和2年度13,936,094円である。